

ブース 番号	所属	コース	研究テーマ	氏名
1	院生	教科授業実践	思考力を育む高校日本史授業の開発と実践 —歴史的思考力の育成に焦点を当てて—	鶴林 慎平
2	院生	教科授業実践	国語科における、読むことと書くことの関連を通じた 思考力・判断力・表現力等の育成～記述に着目して～	溝上 美由希
3	院生	教科授業実践	中学校技術・家庭（家庭分野）における 授業内容の的確な理解を促す手立て	山隈 俊
4	院生	教科授業実践	高等学校英語科で身につけるべき資質・能力を 育成するための授業作りを目指して	兵頭 美帆
5	院生	教科授業実践	個に働きかける一斉指導法による主体的な学びの実現 ～教科指導の中で機能する生徒指導の実践を通して～	山口 慎太郎
6	院生	教科授業実践	古典における生徒の興味関心を引き出す授業に関する考察	山口 真優
7	院生	学級経営 ・授業実践開発	居心地の良い学級にするための教師の手立ての検討	朝長 紗英子
8	院生	学級経営 ・授業実践開発	児童同士が認め合い、主体性を引き出せる学級を目指して	土手野 佑介
9	院生	学級経営 ・授業実践開発	多面的・多角的な思考を促す授業デザインの研究 -対話に関する手立てを通して-	片山 桂維
10	院生	子ども理解 ・特別支援実践	クラスの実態に応じた良好な人間関係形成を促すための手 立て —特別支援学級在籍児と通常学級在籍児との人間関 係に着目して—	野田 若菜
11	院生	子ども理解 ・特別支援実践	知的障害を伴う自閉スペクトラム症児における 環境調整を用いた支援の在り方	中村 華子
12	院生	管理職養成	学校経営方針の職員・家庭・地域への周知・共有のあり方 に関する研究～グランドデザインの作成と活用に着目して ～	松田 禎治
13	院生	管理職養成	地域と共にある学校を実現するための地域との連携・協働の仕組 みづくりの検討 ～中学校におけるネットワークづくりの実践事 例の分析を通して～	加藤 稚子
14	院生	管理職養成	持続可能な組織力を持った学校組織マネジメントの在り方	元村 義信
15	院生	管理職養成	学校の教育力を高める人材育成に関する考察 ～若手職員を育成する校内での環境づくりについて～	馬場 諭治
16	院生	管理職養成	「活力ある学校」づくりへ向けての組織マネジメントに関 する研究～同僚性・協働性を意識した管理職の関わりに関 する一考察～	秋山 壽哉

ブース 番号	所属	コース	研究テーマ	氏名
1	院生	教科授業実践	ICTを活用した高等学校理科の化学における実践研究 ～実験の知識・技能に着目して～	小川 大輔
2	院生	教科授業実践	振り返りで追究する主体的な国語科授業	田尻 理香
3	院生	教科授業実践	地理的思考力育成をめざす中等地理教育の実践研究 ～動態地誌的学習の場合～	太田 一成
4	院生	教科授業実践	中学校外国語科における生徒の語彙力を高めるための指導 ～語彙の結びつきを意識した帯活動を通して～	清島 はるみ
5	院生	教科授業実践	高等学校英語科における話す領域の効果的な言語活動につ いて～コミュニケーションストラテジーに焦点を当てて～	小関 一輝
6	院生	学級経営 ・授業実践開発	小学校外国語科における児童の学びにつながる振り返 りカードの検討	狩集 優子
7	院生	学級経営 ・授業実践開発	中学校数学科において学級全体で 協力し合うための対話的学びを取り入れた授業実践	山本 真太郎
8	院生	学級経営 ・授業実践開発	教師の授業省察におけるふりかえりシートの効果につ いての～考察	古賀 きらら
9	院生	子ども理解 ・特別支援実践	交流学級における良好な関係を築くための指導・ 支援 -SSTの知見を援用して-	脇田 将
10	院生	子ども理解 ・特別支援実践	美術の相互鑑賞におけるカウンセリング手法を基とし た自尊感情向上に関する考察	廣岩 裕香
11	院生	管理職養成	初任（若手）教師の育成を中核にした育ち合う組織づ くりに関する研究～職員室の雰囲気に着目して～	山田 芳幸
12	院生	管理職養成	日常的に教員育成を図る校内組織の構築に関する研究	江口 敬文
13	院生	管理職養成	「チーム学校」づくりのための組織マネジメントに関する 研究 ～つながりを生み出す管理職の働きかけを通して～	宮崎 和香
14	院生	管理職養成	創造的な学校をつくる授業研究の在り方 ～学び続ける教師を支える管理職の関わり～	林田 健一
15	院生	管理職養成	地域や家庭との連携・協働によるカリキュラム・マネジメ ントに関する考察 ～目標や育成すべき資質や能力の共有 の在り方について～	福田 浩久

裏面も、必ずご確認ください。

ブース 番号	所属	研究テーマ	氏名
1	大学附属 共同	附属学校園を活用した大学教員の研修 ～附属幼稚園の運営、中学校保健体育科の実践を通して～	藤本登、河合史菜、林寛、 溝上元、森小夜子、若杉一秀
2	大学附属 共同	理科授業の科学探究的アプローチによる言語活動の 活性化と主体性の育成 —主体的・対話的で深い学びを目指して—	星野由雅、山田真子、福山隆雄、 大庭伸也、隅田祥光、工藤哲洋、 林 幹大、和泉栄二、前田勝弘、 山田仁子、才木崇史、松本 拓
3	大学附属 共同	附属幼稚園で見られる昆虫類の把握と危険生物に関する 教育研究	大庭伸也、川谷萌花、林 寛、 清水洋子、立川亜美
4	大学附属 共同	幼小接続期における夢中になる遊びや活動の変化 ：遊び中心園出身児の保護者による報告をもとに	森野美央、室野亜津子、 稲吉幸恵、峯 教子、森奈津子、 小林真実、清水洋子
5	大学附属 共同	小学校算数科・理科におけるプログラミング教育の ための教員養成の学生を対象とした指導用教材の開発	野崎晃由、川崎弘太郎、 倉田 伸、杉野本勇氣、山田真子、 江頭 徹、松本 拓
6	附属小	家庭実践を楽しむ子どもの育成	小崎記子
7	附属小	課題解決に向かう力を高める生活科と総合的な学習の 時間	小畑晃一、吉田公悦
8	附属小	納得解を見だし、よりよい生き方を追い求める子ども の育成	野口拓也、鈴木滉大
9	附属中	未来を創る子ども ～社会とのつながりを重視した教育活動の展開～	古藤鉄平、入江康介
10	附属中	教科横断的な学びの実践 ～長崎と天草地方の潜伏キ リシタン関連遺産を通して～	佐藤弘章

【申込方法】

下のURLまたは、右のQRコードから申込フォームにアクセスできます。
ご氏名、参加ご希望ブース等をご記入いただき「送信」で、申込手続きは終了です。
※セッション1から4について、参加ご希望ブースをご記入ください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScYk8Cylk8eVcnmL-4z5BG4oQN9-4kPoyfAMSWxtTQcEpOBBg/viewform>



【申込期間】

11月6日（金）～11月14日（土）

【ご参加ブースのURL】

お申込みが終了後、発表会の3日前までに、ご記載いただいているメールアドレスへ発表ブースの
URLを送信いたします。

【接続確認テスト期間】

11月19日（土）、11月20日（金）のそれぞれ17時～20時まで接続確認テストができるようにしていま
すので、それぞれの必要に応じてご確認をお願いいたします。

ブース 番号	所属	研究テーマ	氏名
1	大学附属 共同	附属学校運営協議会から見た新型コロナウイルス感染症対策の対応	藤本 登、三上次郎、篠崎信彦、 宮下 茂、松元浩一、室野亜津子、 千布本広、山田喜彦、田中昭二
2	大学附属 共同	「我が国の言語文化」としての長崎方言を学び、詩の鑑賞・創作を通して語彙力と表現力を高め、郷土愛を育てる小学校国語授業の研究	平瀬正賢、前田桂子、 森下幸子、橋元良太、 中村慧亮
3	大学附属 共同	教育学部、附属小・中学校、県教育委員会の協働研究の体制づくりと今後の展開	木村国広、藤本 登、平瀬正賢、 前原由喜夫、倉田 伸、新谷和幸、 池田一幸、入江康介、岡野利男、 稲吉伸一
4	大学附属 共同	体育科・保健体育科の「教科の力」を身に付けた教員養成の必要性 ―運動観察能力と「体育や保健の見方・考え方」との関連づけ―	高橋浩二、久保田もか、河合史菜、 峰松和夫、若杉一秀、岩本あさみ、 溝上元、森小夜子、橋田晶拓、 宇野将武
5	大学附属 共同	学校経営へ参画するミドルリーダーの省察をいかにして促すか ―実践者・研究者による共同分析を通じた方法論の検討―	畑中大路、野崎晃由 池田一幸、青木大祐
6	大学	離島・へき地とのICTを活用した遠隔実習に関する研究	鎌田英一郎
7	附属小	社会の在り方を問い続ける子どもの育成	中島るる美、田中成弥
8	附属小	「音楽のよさ」を見いだす子どもの育成	舩田一記、平田理奈
9	附属小	運動の世界を拓く子どもの育成 ～動きを実感する・生かす・増やす学習の展開～	橋田晶拓、宇野将武
10	附属特支	就学前幼児・児童及びその保護者に対する地域支援活動 ～令和元年度「のびのび教室」の取組の実際と今後の課題～	高谷有美、寺田祐一

ご不明の点等ございましたら、下記担当までお問い合わせください。

長崎大学大学院教育学研究科 篠崎信彦 shinozaki@nagasaki-u.ac.jp 095-819-2293

北地区事務課総務第二係 松倉亜紀 edu_syomu@ml.nagasaki-u.ac.jp 095-819-2263